

3

田原市初の民営化保育園  
漆田保育園がスタート

Privatization

4月1日、田原市で初めての公立保育園の民営化となった漆田保育園で保育が始まりました。

これは、公立保育園の設置と運営を、社会福祉法人豊橋みなみ福祉会に移管したものです。

田原市では、3月末で田原市立漆田保育園を廃止し、土地、建物を法人に5年間無償貸与し、保育所設置認可は私立保育所として法人が行いました。



▲民営化となった漆田保育園

保育園は民営化しても、保育料徴収基準は公立同様で、入所申込み、入所決定、保育料徴収も市が行います。

民営化後の漆

田保育園では、保護者との協議を経て、保育開始年齢が生後10か月から概ね6か月に引き下げられ、土曜日保育も午後0時30分から午後3時までに延長されました。



また、3歳以上の給食費や長時間保育の利用料徴収も、保育園への直接納付に変更されました。

今後も、漆田保育園保護者、法人、市の3者協議と、保護者アンケートを実施するなど、市では民営化後の状況を把握し、さらにより良い環境づくりを目指していきます。

▼子育て支援課 ☎23局3513

4

花のまちからの『おもてなし』  
アニバーサリーフラワーギフト

Gift for Couple of newlywed

花きの生産が全国一位の田原市では、「日本の花の生産地から、日本一花を贈るまちへ」をスローガンに、

花を贈る習慣の普及定着に取り組みでいます。この取り組みの一環として、4月1日から『アニバーサリーフラワーギフト』を始めました。

アニバーサリーフラワーギフトは、本市に婚姻届を提出し、かつ市内に居住する新婚のご夫婦を対象に花をお贈りするという取り組みで、花のまち田原市ならではの「おもてなし」です。

これは、新生活の門出を迎えるお二人へのお祝いの気持ちと、そしてこれから家族となるお二人の生活のいろいろな場面に

おいて花を贈る行為がごく自然に行われるようになることを目的としています。



お贈りする花は、季節ものとなり、ご希望により花束、アレンジフラワーまたは鉢物のいずれかを選んでいただき、ご家庭にお届けいたします。

◆お届けまでの流れ

①婚姻届の提出

希望する花（花束、アレンジフラワー、鉢物）を1点選んでいただきます

②ご自宅へお届け

希望された花は、7〜10日間程度で配送します。



▲いずれか1点をお届け（写真はイメージです）

いつも花のある生活を通して、明るく幸せな家庭を築いていただくことと、田原市への愛着を感じていただくことを願っています。

▼農政課 ☎23局3517